

OCTAVE

V70 ClassA



シングルエンドアンプのような妖艶な中域の再現性を備えたA級回路コンセプト。

残念ながらそれはアンプの低電力、ダイナミクス、および過度の加熱と対になっています。

OCTAVEでは、これまで発表したインテグレートッドアンプ製品のコンセプトとはミスマッチするところはあるものの、「魅惑的な音質の優位性を活かしかれる製品」になるであろうとの判断により製品化に着手することにしました。

すなわち、「クラスAコンセプト」とは、出力こそ限定されるものの、歪みが少ない（殆どは2次高調波）増幅のメリットを最大限に発揮させるものです。

一方、プッシュプルコンセプトは、クラスAと比較して4-16倍の出力パワーを提供することができますが、不調和な歪み（奇数次の高調波歪）の発生を招きます。

アンドレアス・ホフマンは、この相反するコンセプトを組み合わせた魅惑的なサウンドクオリティを備えた新しい製品を作り出す誘惑に駆られました。そのためには様々なトライアルが必要です。

なによりも、「V70 ClassA」五極管回路のA級プッシュプル出力段を持つインテグレートッドアンプの誕生には新しいクラスA技術の開発が必須でした。

ダイナミック・バイアス・コントロール

A級コンセプトの出力に関して、要求に応じてダイナミックレンジをシフトさせる回路技術です。

ダイナミック・オペレーティング・ポイントを設定可能にした結果、最大70W出力（ピークパワー/スーパー・ブラックボックス使用時）、ピーク・パワーで50Wrms出力を持つセルフバイアス方式のクラスAアンプを実現しました。

この技術によって、クラスA特有の純度の高いサウンド・テクスチャと、プッシュプルA/B技術によるダイナミクスとパフォーマンスを獲得しています。

五極管回路のA級プッシュプル出力段という現代的なコンセプトにより、最大出力領域までの周波数特性全体にわたり、A級パワーアンプの長所をギャランティーすることが可能になりました。

最大70Wのピークパワーを誇る出力パワーは、従来のA級アンプの性能レベルを大幅に上回り、ほとんどのスピーカーで十分以上の駆動性能を発揮します。インテグレートッドアンプにはバランス入力を標準装備。ターンテーブルを接続する場合は、オプションのフォノボード（MCまたはMMのいずれか）が適切なソリューションを提供します。

V70ClassAのオートバイアス回路

V70ClassAはオートバイアス回路を採用しているため、使用する真空管に応じた調整の必要はありません。ただし、4本の出力管が正常に動作しているかどうかを確認するために、LEDの色によってBIASチェックを行うことが可能です。

Octaveの他のトップモデルと同様、V70ClassAにも背面パネルにPowerSelectorのHigh/Low切替機能が装備され、異なる出力管にも最適に適応させることができます。

クラスAの動作は高出力のため、KT120、KT150であればPowerSelectorの「High」「Low」どちらの設定も使用できますが、KT88または6550は「Low」の設定でのみ動作させる必要があります。それでも15W前後の出力を獲得しています。

安心の保護機能など

オクターブの代表的な機能であるソフトスタート機構と保護回路システム、ECOモード、ホームシアターバイパス回路、プリアンプ出力（サブウーファーを直接接続する場合）などの機能もこれまで通り採用されています。

Octaveオリジナルの電源回路設計技術は、様々な音質を損ねる電源由来の干渉からアンプの動作を保護します。主電源の変動や高周波数による供給電源の障害があっても音質劣化は発生しません。

V70ClassAは、パワフルなオクターブ・インテグレートッドアンプのラインアップを、さらに高い音楽性を獲得したA級コンセプトで拡張する新製品です。

■仕様

入出力端子	
入力	6 x RCA (ユニティゲイン入力含む。またひとつの入力はオプションでMMまたはMC入力に変更可能=どちらか選択) 1 x XLR
出力	1 x 可変出力(RCA), 1 x テープ用固定出力 (RCA) 1 x スピーカー出力
XLR ピンアサイン	1 = ground, 2 = positive, 3 = negative
パワーアンプ部	
出力(4Ω時)	Power Selector High 2 x 50W Power Selector Low 2 x 25W
周波数帯域	20 Hz – 70 kHz
高調波歪率	0.1% (10W/4Ω)
S/N比	100 dB
推奨負荷インピーダンス	4–16 Ω
増幅度	35 dB
プリアンプ部	
入力感度	300 mV RCA and XLR
入力インピーダンス	50 kΩ RCA; 25 kΩ XLR
チャンネルセパレーション	55 dB
クロストーク(入力端子間)	– 105 dB
全般	
消費電力	20 W (エコモード時), 190 W(アイドル時), 500 W(最大出力時)
重量	23 kg
ヒューズ定格	100V: 6.3 A slow-blow H (5 x 20mm)
寸法 (外寸)	Overall dimensions in mm 451 X 175 x 405 mm (W x H x D)

■価格

・ V70 ClassA

本体価格 ラインモデル ¥1,400,000 (税別/台)

フォノモデル ¥1,500,000 (税別/台)

※フォノモデルは注文時にMMもしくはMCのどちらか選択

・ V70 ClassAフォノボード (V70SE、V110SE兼用)

MM用 ¥100,000 (税別/台)

MC用 ¥100,000 (税別/台)

・ 取り付け費用

¥15,000 (税別/件)